

岐阜県循環器病対策推進計画 概要版

基本的事項

〈計画の趣旨〉	循環器病の特徴を踏まえた取組の総合的かつ計画的な推進	〈計画期間〉	令和3年度～令和5年度
〈重点施策〉	①県民への普及啓発による循環器病の理解の促進 ②特定健診を軸とした保健と医療の連携体制の構築 ③医療提供体制の構築(循環器病に係るデータ集約及び遠隔診療等の体制構築の検討)		

岐阜県の概要

1. 健診の状況				2. 受療状況(医療のかかり方)				3. 介護の状況		4. 死亡の状況				健康寿命					
	全国	岐阜県	全国順位		全国	岐阜県	全国順位	介護が必要となった原因	全国	年齢調整死亡率 人口10万対	全国	岐阜県	全国順位		H22	H28	全国順位		
特定健診受診率	52.9%	51.4%	22位	脳血管疾患	入院	115	90	43位	認知症	17.8%	脳血管疾患	男性	37.8	35.6	34位	男性	70.89年	72.89年	4位
特定保健指導実施率	19.5%	24.6%	6位		入院外	68	58	36位	脳血管疾患	16.1%		女性	21.0	19.8	31位		女性	74.15年	75.65年
R元年度_特定健診等データ(良い方からの順位)				心疾患	入院	50	50	28位	高齢による虚弱	12.8%	心疾患	男性	65.4	67.6	17位	(良い方からの順位)			
					入院外	106	164	3位	心疾患	4.5%		女性	34.2	34.8	20位	健康日本21(第二次)推進専門委員会資料			
				H27年_患者調査(受療率の高い方からの順位)				R元年度_国民生活基礎調査		H27年_人口動態特殊報告(悪い方からの順位)									

最終目標

①健康寿命の延伸『2040年までに3年以上の延伸』 ・ ②脳血管疾患及び心疾患の年齢調整死亡率の減少

保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

分野毎の現状と課題・取り組むべき施策	循環器病の予防や正しい知識の普及	健診の普及と取組の推進	救急搬送体制の整備	急性期から維持期までの切れ目ない医療体制の構築			多職種連携による支援体制の構築							
		<p>○現状・課題</p> <p>1日の食塩摂取量の減少や運動習慣の定着など健康的な生活習慣の重症性に関心と理解を深めることが必要です。</p> <p>【1日の食塩摂取量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性10.5g(目標7.5g) ・女性 8.8g(目標6.5g) <p>【運動習慣のある】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性23.0%(目標36%以上) ・女性17.8%(目標33%以上) <p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣や社会環境の改善を通じた社会全体での健康づくりの推進 ・SNS等の多様な手段を活用した効果的な普及啓発の実施 ・検脈・家庭血圧測定の普及 	<p>○現状・課題</p> <p>生活習慣病予備群、発症及び重症化、再発予防等のため、特定健診及び保健指導など予防の観点から循環器病の介入が必要です。</p> <p>【特定健康診査の受診率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・51.4%(目標70%以上) <p>【高血圧有所見者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収縮期血圧140mmHg以上 ・17.6%(全国29位) <p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率向上に向けた取組みの推進(先進・優良事例の水平展開等) ・循環器病ハイリスク者への保健指導の徹底及び地域医師会等との連携体制の構築 	<p>○現状・課題</p> <p>循環器病患者を救急現場から急性期医療を提供できる医療機関に、迅速かつ適切に搬送可能な体制の構築が必要です。</p> <p>【救急隊の救急救命士運用率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・92.9%(全国92.6%) <p>【覚知から病院着までの平均時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳・心疾患 33分 <p>【急病搬送人員に占める割合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳血管疾患9.0%/心疾患9.9% <p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傷病者の適切な身体観察・処置から適切な搬送先の選定、早期治療につなげる体制づくりの推進 ・岐阜県メディカルコントロール協議会と循環器病専門医の連携促進 	<p>○現状・課題</p> <p>医療及び介護に係るサービスの需要の増大及び多様化に対応し続けるため、患者それぞれの状態にふさわしい良質かつ適切な医療を効果的かつ効率的に提供する体制の構築が必要です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>①脳卒中</th> <th>②心血管疾患</th> <th>③小児期から成人期にかけた医療体制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>【t-PAの実施件数(算定回数)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13.4(人口10万対)(全国7.5) <p>【在宅等生活の場への復帰率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65.3%(全国57.4%) </td> <td> <p>【経皮的冠動脈インターベンション件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・89.5(SCR) <p>【冠動脈再開通達成率(来院90分以内)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65.3% </td> <td> <p>・小児慢性特定疾病医療受給者証所有者数:慢性心疾患 227人</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔連携システムの導入等の施設間ネットワークの構築 ・地域連携クリティカルパスの運用及び多職種連携体制の構築 ・専門医とかかりつけ医の連携や各診療ガイドラインの浸透推進 ・患者や県民、診療に携わる医師・コメディカルへの啓発・教育の充実 </td> <td> <p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性心不全患者の管理体制及び緩和ケア体制の充実 </td> <td> <p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移行期医療支援体制や相談支援、自立支援体制整備の推進 </td> </tr> </tbody> </table>	①脳卒中	②心血管疾患	③小児期から成人期にかけた医療体制	<p>【t-PAの実施件数(算定回数)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13.4(人口10万対)(全国7.5) <p>【在宅等生活の場への復帰率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65.3%(全国57.4%) 	<p>【経皮的冠動脈インターベンション件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・89.5(SCR) <p>【冠動脈再開通達成率(来院90分以内)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65.3% 	<p>・小児慢性特定疾病医療受給者証所有者数:慢性心疾患 227人</p>	<p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔連携システムの導入等の施設間ネットワークの構築 ・地域連携クリティカルパスの運用及び多職種連携体制の構築 ・専門医とかかりつけ医の連携や各診療ガイドラインの浸透推進 ・患者や県民、診療に携わる医師・コメディカルへの啓発・教育の充実 	<p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性心不全患者の管理体制及び緩和ケア体制の充実 	<p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移行期医療支援体制や相談支援、自立支援体制整備の推進
①脳卒中	②心血管疾患	③小児期から成人期にかけた医療体制												
<p>【t-PAの実施件数(算定回数)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13.4(人口10万対)(全国7.5) <p>【在宅等生活の場への復帰率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65.3%(全国57.4%) 	<p>【経皮的冠動脈インターベンション件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・89.5(SCR) <p>【冠動脈再開通達成率(来院90分以内)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・65.3% 	<p>・小児慢性特定疾病医療受給者証所有者数:慢性心疾患 227人</p>												
<p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔連携システムの導入等の施設間ネットワークの構築 ・地域連携クリティカルパスの運用及び多職種連携体制の構築 ・専門医とかかりつけ医の連携や各診療ガイドラインの浸透推進 ・患者や県民、診療に携わる医師・コメディカルへの啓発・教育の充実 	<p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性心不全患者の管理体制及び緩和ケア体制の充実 	<p>○取り組むべき施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移行期医療支援体制や相談支援、自立支援体制整備の推進 												